

**調査研究部会の活動 – 環境・美化などの活動に、一緒に取り組みましょう！ –**

調査研究部会は、川下地区の資源や問題点などを調べ、掘り下げながら、具体的かつ実践的な活動を行い、資源を活かしたり、問題点を改善したり、取組方法などを提案したりする部会です。

12月10日に第1回の部会を開き、これまでに3回の会合を重ねました。

活動のテーマとしては、環境・美化、道路、公園・花いっぱい、歴史文化、水、散策の6つを設定しました。その中から、まず(すぐ)取り組むメインのテーマとして“環境・美化”を取りあげ、関連の強い“公園・花いっぱい”と“水(川や水路の環境)”も、“環境・美化”の中に含めて取り組むことになりました。

```

graph LR
    A["さらに、‘環境・美化’については、最初に取り組む実践的な活動として、ごみ拾いと現地調査を兼ねた活動を2つの区域で行い、その結果を踏まえて川下地区のごみ対策などの具体的な提案をまとめることになりました。加えて、害虫(蚊)対策、省エネルギーや地球温暖化対策、防災などに関する勉強会を、リレー形式で開催する案を出しています。"]
    B["活動に向けた6つのテーマ"]
    C["環境・美化(安全)"]
    D["<優先的(すぐに、まずは)取り組むテーマと内容>"]
    E["メインテーマ：環境・美化  
(「公園・花いっぱい」「水(川・水路など)」を含む)"]
    F["ゴミ問題"]
    G["マナー"]
    H["ごみ拾い"]
    I["にじみの"]
    J["実践"]
    K["<今後の活動(予定)>"]
    L["2区域での清掃活動と調査"]

    A --> B
    B --> C
    C --> D
    D --> E
    E --> F
    F --> G
    G --> H
    H --> I
    I --> J
    J --> K
    K --> L
  
```

さらに、“環境・美化”については、最初に取り組む実践的な活動として、ごみ拾いと現地調査を兼ねた活動を2つの区域で行い、その結果を踏まえて川下地区のごみ対策などの具体的な提案をまとめることになりました。加えて、害虫(蚊)対策、省エネルギーや地球温暖化対策、防災などに関する勉強会を、リレー形式で開催する案を出しています。

活動に向けた6つのテーマ

**環境・美化(安全)**

<優先的(すぐに、まずは)取り組むテーマと内容>

メインテーマ：環境・美化  
(「公園・花いっぱい」「水(川・水路など)」を含む)

ゴミ問題

マナー

ごみ拾い

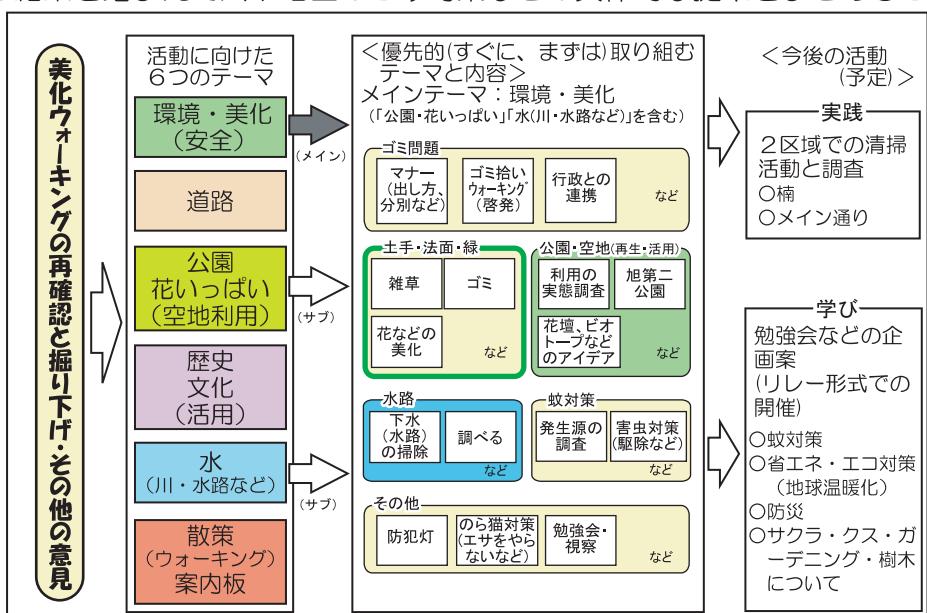
にじみの

実践

<今後の活動(予定)>

2区域での清掃活動と調査

調査研究部会  
部会長 大立 吾郎



広報部会の活動 – 協議会の活動やまちづくりの情報を発信！ –

ニュースレターは、広く川下地区住民に協議会全体の活動や計画部会、調査研究部会の活動状況をお知らせするための広報誌です。

次回のニュースレターは、平成20年度の総会や事業計画、調査研究部会の具体的な実践活動を記事にする予定にしています。

まちづくり計画の具体案が進んで来ると、住民のみなさんの関心も益々高まり期待も大きくなってくると思われますので、会員一同の頑張りが必要になってきます

よってござります。  
広報部会  
部会長 村岡 勝

## まちづくり協議会会員募集のお知らせ

川下地区まちづくり協議会では、一緒にまちづくりを考えていく会員を募集しています。ご希望の方は川下出張所に備え付けの「入会届」に必要事項を記入の上、そのまま出張所へ提出してください。後日、ご連絡を差し上げます。



この『川下地区まちづくりニュース』は、協議会の活動やまちづくりに関する様々なお知らせ、地区住民の意見の反映などを目的に、川下地区全世帯に向け発行する会員手作りのニュースレターです。皆様のご意見・ご感想をお待ちしております。

**連絡先 :** 岩国市都市計画課まちづくり推進室  
岩国市今津町1-14-51  
電話:0827(29)5161 FAX:0827(24)4207  
E-mail:toshikei@city.iwakuni.yamaguchi.jp

## 川下地区まちづくりニュース

# 川下地区まちづくり構想(案)がまとめました

前年度を振り返り、そして2年目のスタートにあたって

平素から川下地区まちづくり協議会活動にご理解ご協力をいただき、  
厚くお礼申し上げます。

平成19年度は、川下地区まちづくり協議会にとって、スタートの年であり、手探り状態で活動をして参りました。会員の皆様のご協力で、予定していた美化ウォーキングの実施、まちづくり計画（基本構想）の作成等も計画どおり進めることができました。また、事業計画の効率的な実施のため、広報部会・計画部会・調査研究部会も活動をスタートさせることもできました。

3月20日の総会において、平成19年度の事業報告の後、川下地区のまちづくりを進めるうえで骨格となる『川下地区まちづくり構想』が承認されました。今後、皆様のご意見を頂き、川下地区の住民が共有できる構想となるように、広報活動やイベントなど行っていきたいと考えております。また、川下地区で取り組む整備の内容や方策なども、みんなで知恵を出し合いながら、検討していくことが大切になります。

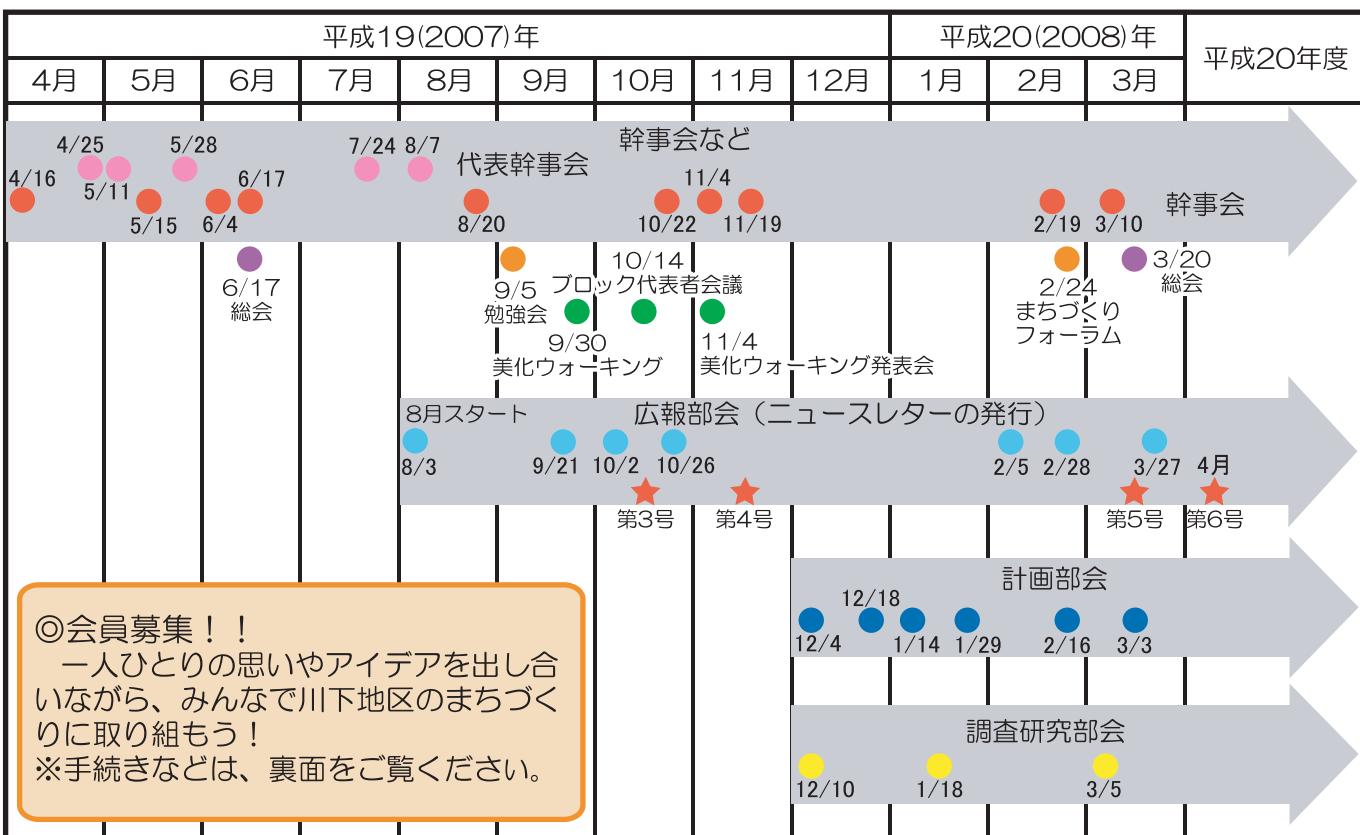
今後ともよろしくお願ひいたします

川下地区まちづくり協議会 会長 十肥 麻久



総会の風景(平成20年3月20日)

## 平成19年度の活動の経緯



## 川下地区まちづくり構想



### まちづくり構想(基本構想)とは

川下全体のまちづくりの青写真となるもので、まちづくりを行っていく上で基本となる骨組みです。

大きくは、将来の目標像となる「まちづくりの基本目標」と、進め方の柱となる「まちづくりの考え方」と、それらを踏まえた「まちづくりの目標」からなります。

### 計画部会とまちづくり構想の作成

計画部会は昨年11月に協議会会員の中から公募した20名のメンバーでスタートし、12月4日の第1回計画部会を皮切りに、計6回の会合を開いてきました。

その中で、調査研究部会での活動とその成果、秋に開催された美化ウォーキングで多くの方々から寄せられた意見や、再確認された川下の良い所、課題や問題点などを踏まえながら分類、整理し、基本構想としてまとめる作業を進めてきました。

そして、2月のまちづくりフォーラムで皆さんの意見を伺い、計画部会及び幹事会で検討し、修正を加えた上で3月20日の総会において承認して頂いたものを今回掲載いたしております。

川下地区をより住みよい町にするにはどうしたらよいかという思いや意見を出来るだけ多く包括しながらも、川下地区らしい具体的でわかりやすい目標（テーマ）を設定した基本構想となっていると思います。

今後、住民主体、全員参加型の川下地区のまちづくりを進めていく上で、この基本構想がよき指標となり、拠りどころとなることを願っています。

計画部会  
グループリーダー 嶋田 宗雄

### ○計画部会の活動



### ○総会でのまちづくり構想(案)の説明



### 計画づくりと活動展開のイメージ(案)

－まちづくり構想(案)を掘り下げ、具体に発展させましょう！－

